

# 1

## 【主の導きの中を】

F Gm Am B♭ Gm C7  
 主の導きの中を 私たちは進む  
 F Am D7 Gm C7 F  
 主の臨在をあおいで 進み続ける  
 B♭ C7 Am D7  
 昼は雲の柱で 夜は火の柱で  
 Gm C7 F  
 主は私たちを導く  
 B♭ C7 Am D7  
 主は私たちの前を進みゆく  
 Gm C7 F  
 昼も夜もいつまでも

## <慕い求めます>

イエス 愛します 愛します 心注ぎ  
 ただ あなただけ 慕い求めます  
 あふれる あふれる あなたを慕う思い  
 みそばに ひきよせて 主よ 慕い求めます

## 【きよい手をあげ】

F Gm  
 きよい手をあげ 賛美に満たされ  
 Gm C7 F  
 感謝の心で 主をたたえよう  
 F F Gm  
 主をたたえよう 主をたたえよう  
 Gm C7 F  
 感謝の心で 主をたたえよう

# 5 祈りのガイドライン

1. 賛美と感謝の祈り
2. 悔い改めと主を慕い求める祈り
3. 個人的な願いの祈り
4. とりなしの祈り

- ・瀬戸カルバリーチャペル
- 魂の救いと地域の伝道のため
- 教会員とご家族がコロナから守られますように。
- インターネット YouTube が用いられるように。
- 病いや困難と闘っている兄弟姉妹のため
- ライフアートスタジオのこれからのため  
 ウクレレ教室/キッズ英語教室/クリスマス CD
- ・大和カルバリーチャペルと大川牧師ご夫妻のため

## 5. 日本と世界の平和を願って...

- 日本の国の霊的回復とリバイバルのため  
 新・菅義偉(すがよしひで)首相と新内閣のため
- 中国・香港問題・南シナ海に主の憐みを
- 韓国と北朝鮮のため。拉致問題の解決のため
- アメリカ大統領選と加州山火事のため
- イスラエルの平和のため

## 教会成長の9~15P

- (9) Professional プロに徹する・プロ意識
- (10) Persecution 迫害と攻撃
- (11) Persistence 不屈の精神 (1%の壁を破る飽くなき挑戦)
- (12) くるくる P バカに徹する
- (13) Prophetic 預言的
- (14) Prosperity with purpose 目的のある繁栄と祝福
- (15) Presence of God 神のご臨在

(新) Philipians 4:4-7 ピリピ人への手紙4章4~7節

## 瀬戸カルバリーチャペル

### Seto LIFE ART Studio

愛知県瀬戸市みずの坂 5-64 0561-48-8899  
 牧師: 倉知契 kei.kurachi@gmail.com



## 祈りの小径(こみち)

Number:027  
 瀬戸カルバリーチャペル

「祈りの小径(こみち)」の名称は、愛知県瀬戸市・せともの街の名所「窯垣の小径」と、詩人・八木重吉の作品にある「祈りの路」から名付けられました。各ページにある数字の順に、賛美→聖書→黙想→解説→祈りを致しましょう。

## 2

### 今日の聖書のことば

ゆっくり読んで黙想しましょう。

ペテロの第二の手紙1章10～15節

10 兄弟たちよ。それだから、ますます励んで、**あなたがたの受けた召しと選びとを、確かなものにしなさい**。そうすれば、決してあやまちに陥ることはない。11 こうして、わたしたちの主また救主イエス・キリストの永遠の国に入る恵みが、あなたがたに豊かに与えられるからである。12 それだから、あなたがたは既にこれらのことを知っており、また、いま持っている真理に堅く立ってはいるが、わたしは、これらのことをいつも、あなたがたに**思い起させたい**のである。13 わたしがこの幕屋にいる間、あなたがたに**思い起させて**、奮い立たせることが適当と思う。14 それは、わたしたちの主イエス・キリストもわたしに示して下さったように、わたしのこの幕屋を脱ぎ去る時が間近であることを知っているからである。15 わたしが世を去った後にも、これらのことを、あなたがたにいつも**思い出させるように努めよう**。

ピリピ人への手紙4章6～7節

4 あなたがたは、主にあっていつも喜びなさい。繰り返して言うが、喜びなさい。5 あなたがたの寛容を、みんなの人に示しなさい。主は近い。6 何事も思い煩ってはならない。ただ、事ごとに、感謝をもって祈と願いとをささげ、あなたがたの求めるところを神に申し上げるがよい。7 そうすれば、人知ではとうてい測り知ることのできない神の平安が、あなたがたの心と思いとを、キリスト・イエスにあって守るであろう。

## 3

### 黙想とところの投影の時間

(感じたこと・恵まれたことをノートします)

#### 質問

Q1. あなたがいただいている召しと選びは何でしょうか？

Q2. それを「確かなもの」にするとは、何をすることでしょうか？

Q3. あなたが世を去った後に、まわりの人は何を思い起こすでしょうか？何を思い起こしてほしいですか？

## 4

### みことばの解説

人生をけして失敗しない秘訣をお伝えしましょう！  
と言ったら、それほど多くの人注目するでしょう。ペテロの第二の手紙1章10節を「アライブ訳聖書」ではこう訳しています。

『**兄弟姉妹たちよ。神はあなたを自分のものとして選び、使命を与えたのだから、完全に全うするのだ。そうすれば、人生に失敗はない。**』

私がこの訳文を推す理由は、「選びと使命」を誰がくださり、誰が完成するかが明白なことです。神がくださり、神が全うされるのです。ならば人生に失敗があり得るでしょうか。

11節の「豊かに与えられる」とは、「天国に入る時に恵みが与えられる」だけでなく、「いま与えられている(原文:備えられている)」のです。つまり、選びと使命のために「神の備え」があるとも訳せます。そして、この「選びと召し」は、教職者(献身者)だけのものではありません。使徒ペテロは明らかに教会(クリスチャンたち)に語っています。そこで質問です。

「あなたがいただいている召しと選びは何でしょう」  
もし今の時点で、「なんの目的のため生きているのか」「神様の召命(calling)が確かであれば、挫折や失敗があっても、それを踏み台にすることができます。この世では悩みがありますが、勇気を出して挑戦できます。なぜならすでに世に勝ったキリストが、私たちに志を与え、それを完成してくださるからです(ヨハネ16の33とピリピ2の13)。

使徒ペテロは、自分の人生を「幕屋(tabernacle)」と表現しました。それは私たちの人生は「寄留者・旅人」であるという意味と、私たちの人生の目的は「神と会うこと(会見の幕屋)」という自覚です。やがてそれを脱ぎ去る日が来るまで(14節)それぞれの人生が神の幕屋となり、神様が「栄光」を顕してくださるように、祈り続けたいと思います。